

山形県感染症発生動向調査 週報

2025年 第44週
(2025年10月27日～2025年11月2日) 2025年11月5日 発行

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)
TEL.023-627-1109

<定点把握感染症>

定 点 種 別	感 染 症	全 国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累 積 (県)
		第43週	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第1～44週
感 急 染 性 呼 吸 定 点 器	内科・小児科 (定点医療機関数)		(39)			(7)			(10)			(4)			(6)			(12)			
	インフルエンザ	24276 6.29	146 3.74	597 ○15.31	▲	43 6.14	67 9.57	▲	24 2.40	170 ○17.00	▲	21 5.25	53 ○13.25	▲	43 7.17	262 ◎43.67	▲	15 1.25	45 3.75	▲	7524
	新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	8665 2.25	92 2.36	129 3.31	▲	9 1.29	15 2.14	▲	30 3.00	51 5.10	▲	7 1.75	13 3.25	Δ	24 4.00	21 3.50	▽	22 1.83	29 2.42	Δ	6283
小 児 科 定 点	(定点医療機関数)		(26)			(6)			(7)			(3)			(3)			(7)			
	RSウイルス感染症	2924 1.24	30 1.15	45 1.73	Δ	3 0.50	6 1.00	▲	3 0.43	11 1.57	Δ				19 6.33	24 8.00	▲	5 0.71	4 0.57	▼	1386
	咽頭結膜熱	587 0.25	3 0.12	4 0.15	▲				1 0.14	1 0.14		1 0.33	1 0.33		1 0.33	2 0.67	Δ				463
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	4448 1.89	54 2.08	46 1.77	▽	28 4.67	33 5.50	▲	14 2.00	5 0.71	▽				10 3.33	6 2.00	▼	2 0.29	2 0.29		2519
	感染性胃腸炎	8421 3.58	93 3.58	88 3.38	▽	24 4.00	26 4.33	▲	17 2.43	25 3.57	Δ	1 0.33		▽	26 8.67	11 3.67	▽	25 3.57	26 3.71	▲	5981
	水痘	461 0.20	3 0.12	6 0.23	▲	2 0.33	1 0.17	▽	1 0.14	2 0.29	Δ					2 0.67	Δ		1 0.14	Δ	411
	手足口病	504 0.21	2 0.08	1 0.04	▼	1 0.17	1 0.17		1 0.14		▼										378
	伝染性紅斑	1772 0.75	67 ◎2.58	81 ◎3.12	Δ	10 ◎1.67	12 ◎2.00	Δ	16 ◎2.29	11 ◎1.57	▽	24 ◎8.00	37 ◎12.33	Δ	8 ◎2.67	9 ◎3.00	Δ	9 ◎1.29	12 ◎1.71	Δ	4061
	突発性発しん	577 0.25	5 0.19	11 0.42	Δ	1 0.17	4 0.67	Δ	1 0.14	1 0.14		1 0.33	1 0.33		2 0.67	1 0.33	▼		4 0.57	Δ	415
	ヘルパンギーナ	605 0.26	15 0.58	13 0.50	▼	4 0.67	2 0.33	▽	9 1.29	9 1.29					1 0.33	1 0.33		1 0.14	1 0.14		663
	流行性耳下腺炎	77 0.03	1 0.04		▽	1 0.17		▽													40
眼 科 定 点	(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
	急性出血性結膜炎	14 0.02		1 0.13	Δ														1 0.50	Δ	2
基 幹 定 点	流行性角結膜炎	671 0.96	3 0.38	7 0.88	Δ				3 1.00	7 2.33	Δ										207
	(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	5 0.01																			28
	クラミジア肺炎	2 0.00																			0
	マイコプラズマ肺炎	647 1.35	8 0.80	13 1.30	Δ	4 2.00	7 3.50	Δ		1 0.50	Δ	3 3.00	1 1.00	▽	1 0.50		▽		4 1.33	Δ	368
	細菌性髄膜炎	6 0.01																			2
	無菌性髄膜炎	27 0.06																			7

・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、Δ:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<通 信 欄>

〇トピックスでは、「インフルエンザ」について掲載しています。

警報・注意報の基準値(参考値)

感 染 症	警報レベル		注意報 レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

令和7年第15週から、国の新しい基準が発出されるまでの間、
警報・注意報の基準値については参考値として取り扱います。

- ・定点把握感染症の定点当たり報告数グラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
- ・ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。
- ・感染症のCSVデータは、衛生研究所HPからダウンロードできます。

<定点把握感染症 年齢別報告数>

種別点	感 染 症	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
急性呼吸器感染症定点	内科・小児科		3	5	12	7	17	21	19	30	44	23	277	68	12	597
	インフルエンザ	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
		21	16	10	5	5	2									
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	129
		1	2	4			1	1	3	4		2	20	6	9	
		7	19	14	18	14	4									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～		
	RSウイルス感染症	6	3	17	9	3	3	1	1			1	1			45
	咽頭結膜熱		1	1		2										4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					1	2	3	9	7	8	5	9	1	1	46
	感染性胃腸炎	3	5	10	11	10	5	6	10	7	9	1	8	2	1	88
	水痘						1	2	1	1			1			6
	手足口病					1										1
	伝染性紅斑			6	13	12	11	5	8	8	10	6	2			81
	突発性発しん			11												11
	ヘルパンギーナ			1	4	1			3	2	1		1			13
	流行性耳下腺炎															0

<全数把握感染症>

感 染 症	報 告 数					備 考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核	1			2	2	
腸管出血性大腸菌感染症	15	2		4		型別 O血清群 ペロ毒素 報告数
						O157 VT1VT2 16
						O157 VT不明 3
						O不明 VT2 2
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)				1		
クロイツフェルト・ヤコブ病	1					
侵襲性肺炎球菌感染症	1					第43週追加報告(1) ワクチン接種歴:無し
百日咳		6		1		第41週追加報告(1) ワクチン接種歴:4回(4)、3回(2)、不明(1)

<トピックス>

インフルエンザが注意報レベルとなりました

第44週におけるインフルエンザの県定点当たり報告数は15.31で、注意報レベルとなりました。前週に流行入りしたところですが、流行入り(目安 1)した翌週に注意報レベル(参考値)となるのは過去10シーズンで初となり、急速に感染が広がっています。インフルエンザは感染力が非常に強く、短期間に多くの人へ感染が広がるため、注意しましょう。

図 インフルエンザ定点当たり報告数(全国及び山形県過去3シーズンとの比較)

【迅速診断キットによるインフルエンザウィルスの陽性件数】
A型:590件、B型:7件 (定点医療機関からの報告)

＜インフルエンザとは＞
感染経路は飛沫感染と接触感染です。感染後1～3日間ほどの潜伏期間を経て、発熱(通常38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じようにのどの痛み、鼻水、咳等の症状も見られます。乳幼児や高齢者など、抵抗力の弱い人が感染すると重症化することがあるので注意が必要です。

予防方法

- ・インフルエンザワクチンには重症化を防ぐ効果があります。**ワクチン接種を希望される方は早めに接種**しましょう。
- ・場面や状況に応じて**適切にマスクを着用**しましょう。
- ・帰宅後や咳・くしゃみで口を押さえた後などは、**石けんで丁寧に手を洗い**ましょう。
- ・室内は**適度な湿度(50～60%)**を保ち、こまめに**換気**を行いましょう。

※インフルエンザについて、詳しくはこちらをご覧ください。➡ [山形県HP](#)
➡ [厚生労働省HP](#)

【急性呼吸器感染症サーベイランス(症候群サーベイランス)】

<定点把握感染症>

	感 染 症	全国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)
		第43週	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第43週	第44週	増減	第15～44週
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科 (定点医療機関数)				(38)		(7)			(10)			(4)			(5)			(12)			
急性呼吸器感染症		245331	3263	3806	▲	883	941	▲	580	686	▲	357	469	▲	669	817	▲	774	893	▲	78525
		63.74	85.87	100.16		126.14	134.43		58.00	68.60		89.25	117.25		133.80	163.40		64.50	74.42		

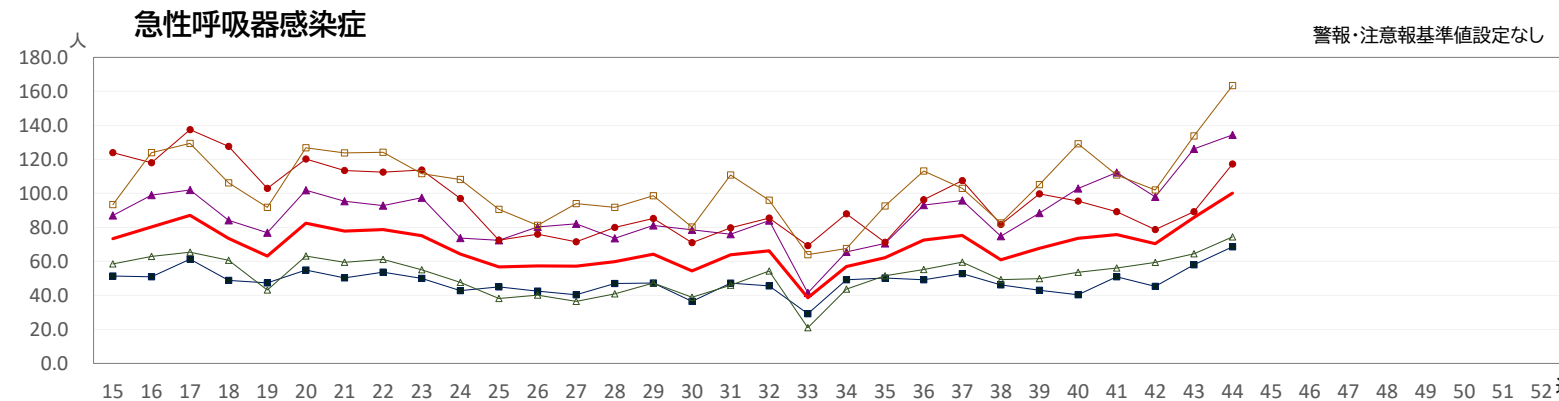
・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<定点把握感染症 年齢別報告数>

感 染 症	山 形 県												
	第44週												
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
急性呼吸器感染症	211	1309	1016	623	163	86	116	69	52	58	65	38	3806

<定点当たり報告数グラフ>



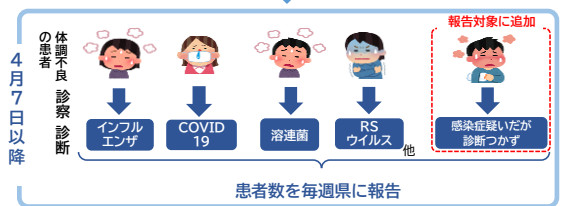
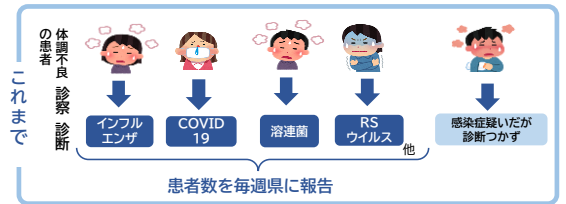
急性呼吸器感染症(ARI)
サーベイランスについて

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症が4月7日から五類感染症に位置づけられ、サーベイランスが始まりました。

ARIサーベイランスは、症例定義※に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

※咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

ARIサーベイランスにおける対象感染症は、インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に加え、新たに五類感染症に位置づけられた「(診断名のつかない)急性呼吸器感染症」となります。



詳しくは
厚生労働省HPへ ▶▶▶

